

科目名: リーダーシップ論		科目コード	HH50	
科目主査: 齋田 真一		担当講師: 齋田 真一	単位	2
			配当年次	1
授業の目的と概要	グループワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	カマ・マイクの必要性: <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 望ましい <input type="checkbox"/> 不要	
<p>仕事において経験や技術が高まるにつれ、リーダーシップの発揮を期待されるようになります。しかし、自分こそリーダーとしての経験がない、上司・先輩をまねてうまくいかない、偉大なリーダーから学んでも自分には合わないと感じる人も少なくありません。</p> <p>本科目では、誰もが自分なりのリーダーシップを発揮できるという前提に立ち、①リーダーシップに関する理論を知り、②リーダーに必要な50の行動をカードから理解したうえで、③状況に適した自分なりのリーダー行動カードを組み合わせます。</p>				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:		
履修の前提となる知識 その他特記事項	テキストの本文と付録のリーダー行動カードを読み、仕事などの場面で自分がリーダーシップを発揮する際に必要となるリーダー行動カードを選んでください。			
テキスト	『つくってみよう！自分流リーダーシップ』 齋田 真一、産業能率大学出版部、2018年			
この科目の 到達目標	<p>①リーダーシップに関する理論とリーダーに必要な行動について説明できる。</p> <p>②状況に適した自分なりのリーダー行動を説明でき、実践においてリーダーシップを発揮する意欲が高まっている。</p>			
成績評価 の方法	<p>授業に取り組む姿勢と最終試験から評価します。</p> <p>授業に取り組む姿勢は、講義・個人ワークに対する前向きな態度を評価します。最終試験は、学習内容の理解度と思考力を評価します。</p>			
事後学習	<p>授業で学んだリーダーシップ発揮の状況とリーダー行動を、仕事や日常生活における優れたリーダーに当てはめて理解を深めてください。また、様々な状況において自分なりの最適なリーダー行動を柔軟に組み合わせてください。</p>			
事後学習の 参考文献	<p>『リーダーシップ入門』 金井 寿宏、日経文庫、2005年</p> <p>『最強の「リーダーシップ理論」集中講義』 小野 善生、日本実業出版社、2013年</p>			
スクーリング受講時に用意するもの				
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具				